

学生へのメッセージ 「医の道」



No.21 令和4年6月27日(月) 2022-13号

発行責任者: 神戸総合医療専門学校・松江総合医療専門学校理事長、新須磨病院院長 澤田勝寛
isonare@ka2.so-net.ne.jp 隔週月曜発行 令和3年(2021年)9月13日創刊

◆コロナ関係

猛暑が続き、空梅雨で例年になく早い梅雨明けとなり、各地で水不足が深刻化しています。コロナは、小康状態を保っていましたが、この一週間で全国で大幅に増加傾向となり、とくに島根は全国ニュースになるほどの著しい増加となっています。

重症化は少ないとはいえ、かかると厄介です。熱中症予防にはマスクを外したほうがいいのですが、感染対策にはマスクは必須です。

メリハリをつけた対応で、コロナも熱中症も乗り切るようにしましょう



あなたの近くに、松江総合医療専門学校を「出前」します！

学科説明や個別相談、「チーム医療」の実演を行います。ご予約で来場の方(各会場先着20名)にはプレゼントがあります。

学校帰り、仕事帰りにお気軽にお立ち寄りください！

・日程・会場:

7/1 (金) 松江会場

松江テルサ1F アトリウムチャラ

7/8 (金) 出雲会場

出雲市民会館2F 多目的室

7/15 (金) 米子会場

米子コンベンションセンター1F 情報プラザ

・時間: 17:00~20:00

※(1)17:30~(2)18:30~ に「チーム医療」の実演を行います。

◆ 医療とは

澤田勝寛

私が医療に対して日ごろ思っていることを、言葉にしたもので、これで最終となります。製造業などの他業種とくらべるため、あえて患者さんを客と表現しています。

その五 製造直販

医療サービスは製造と販売が同時である
作りおきは出来ない。おまけに製造から販売まで責任を負う必要がある
処置、点滴、手術も説明もすべて医療の製品でありその場で製造し販売する
作りおき出来ないの、その商品の試食や試着は出来ない。
ショーウインドウに並べることも出来ない
見本を見ることが出来ない客(患者)が不安になるのも無理はない。
期待半分、不安半分である

その六 期待

提供された商品が期待通りであれば喜ばれ期待を裏切れば客は去っていく
ただ、この期待というのが曲者である
客によって期待の大小は大きく異なる
車を買う客なら軽四を買おうとしているのか
レクサスを買おうとしているのかぐらいは分かる
コンピューターでもノートパソコンかデスクトップか、予算が10万円台か20万円台か、その程度の問題である
これが、患者という客では分からない
訪れた客(患者)が販売員(医師、看護婦、技師)に何を求めているか分からない
一人一人、求めるものが異なる
医療従事者は客である患者の求めるものを付度し対応しなければならない
そこに医療サービスの難しさがある
よほどの手練でなければ十分な対応はできない
医業は厳しい仕事である

以上3回にわけて、医療に求められること、医療のすばらしさ、医療の厳しさ、医療の特殊性を述べてきました。
折にふれて読み返してください。